

停電時の使いかた……………自立運転

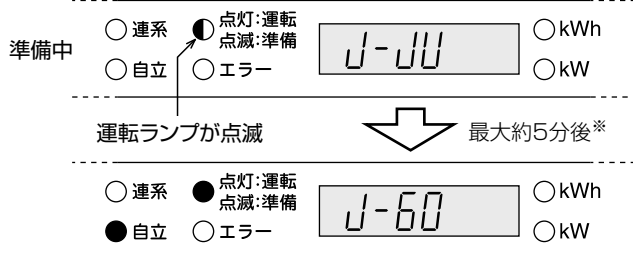
- ▶お知らせ◀
- 停電時でも日射があればパワーコンディショナを操作して発電電力を得られます。
 - 朝夕や雲の状態による日射に応じて自動的に運転・停止します。
 - 停電が復旧したときは運転切換スイッチを「連系」に切り換えてください。
 - 夜間の停電は連系運転にしてそのまま復帰をお待ちください。
 - 自立運転では余った電気を電力会社へ売る（売電）ことはできません。
 - 自立運転機能を使用するには、本体内蔵と増設用のコンセントにて使用できます。
(増設用の場合は、別途工事が必要です。詳細はお買上げの販売店にお問い合わせください)

警告

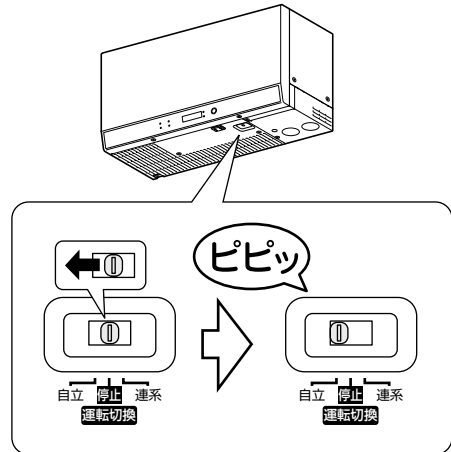
自立運転出力用コンセントと(本体内蔵または増設用(必要な場合のみ))商用電源を接続しない。
(感電・故障の原因になります)

1 本体下面の運転切換スイッチを「自立」にします。

運転ランプが点滅します。



※条件により運転開始までに最大約5分間(約300秒)かかります。
(例:60Hzの場合)



2 本体からブザー音が2回鳴り、自立運転が開始されます。

運転ランプ、自立ランプが点灯します。

- 表示が発電中の表示に変わります。

▶お知らせ◀

ブザーは10秒ごとに2回ずつ繰り返し鳴り続けます。

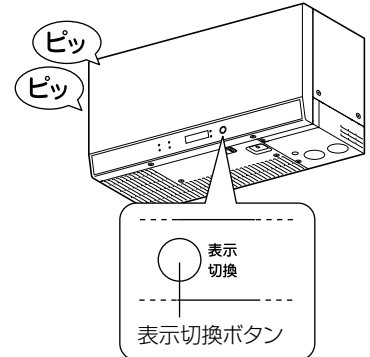
■自立運転中の音について

ブザー音を消す場合

ブザー音を消すには表示切換ボタンを2秒以上押します。
表示切換ボタンを2秒以上押すたびにブザー音のオンとオフが切り換わります。

■表示する内容を切り換えることができます

表示切換ボタンを押して表示部の内容を切り換えることができます。
積算発電電力量・瞬時発電電力を表示するには **P9**



3 自立運転出力用コンセント(本体内蔵または増設用(必要な場合のみ))に家庭内の電気製品の電源プラグを差し込みます。

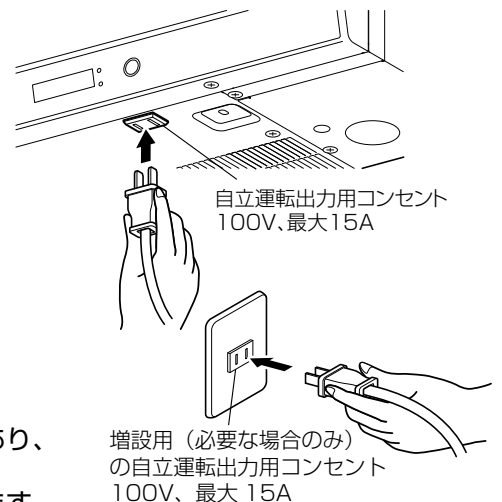
自立運転出力用コンセント(本体内蔵または増設用(必要な場合のみ))には100V、コンセント1か所につき最大15Aまでとなります。
自立運転出力用コンセントの設置場所はお買上げの販売店にお問合わせください。

- 2か所同時に使用する場合、コンセント2か所合計の最大電流はお使いになるパワーコンディショナの形名により異なります。

形名	HQ-D-K40-1	HQ-D-K55-1
合計最大電流	AC20.0A	AC27.5A

▶お知らせ◀

- 太陽電池容量と日射条件により使用できる電力が小さくなる場合があり、電気製品の消費電力によっては使用できないことがあります。
- 運転開始時の起動電流が大きい電気製品は使用できない場合があります。



4 自立運転で電気製品を使用した後は、電源プラグを自立運転出力用コンセントから抜きます。

- 停電が復旧したときは運転切換スイッチを「連系」に切り換えてください。

▶お知らせ◀

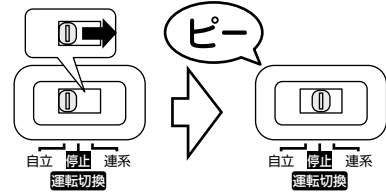
自立運転では余った電気を電力会社へ売る（売電）ことはできません。

自立運転を停止する場合

本体下面の運転切換スイッチを「停止」にします。

▶お知らせ◀

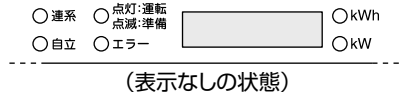
停電復旧時に停止のままでは発電していても売電ができません。
 売買取断する場合は連系運転に切り換えてください。



自立運転中の状態を表示とランプでお知らせします

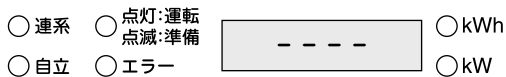
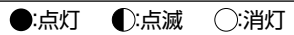
▶お知らせ◀

日射の少ないときや夜間のときは、パワーコンディショナの電源が切れるため、表示はすべて消灯します。



(表示なしの状態)

運転停止中の表示



運転切換スイッチが「停止」の状態です。

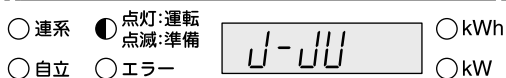
自立運転中の表示

①発電中（基本表示）

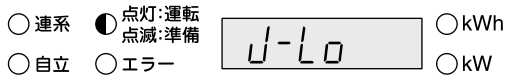


自立運転出力コンセントが使用可能です。
 (例:50 [Hz]の場合)

②発電中以外の表示



「自立運転」準備中です。



一時的な日射の低下か日射の減少のため、日射が回復し安定するまで待機しています。日射が回復すれば自動的に自立運転を再開します。

▶お知らせ◀

上記以外の表示が出た場合は、「故障かな?と思ったら」P16~18をご確認ください。